こびとのおうちえんLetter

令和8(2026)年7月3日発行 第179号

7月号

鼓ケ浦でカニとりをした。午前中はいろはみひとと。イソガニ。午後、またカニとりに。今度はまひろみあとやる。午前中あんなにいたイソガニはほぼいない。たまにでてくるイワガニをとる。でっかめ。なみとが「イワガニ焼いてたべた」というのをきいて、みあまさよひとが「たべたい!」と言う。そこで次の日、カニの素あげをして食べようということに。食べたい5人分(さよひと、みあ、まひろ、こうき)は当日はあみと及び、そしておっこ)のイソガニ5匹、イワガニ5匹。もってかえってきた。ネットの情報では、イワガニはかたくておいしくない。でもやってみる。イソガニがおいしいのは知ってる。たき火の素あげは、けっこう時間がかかった。しかし、その低温で長とあげたおかげで、パリッとやわらかおいしいのだった!びっくり!! 大満足の私たち。「またたべたい!」カニとりしたい!!情報を信じてやらなかったらわからなかった。なんでもやってみないとな。やってよかった!

7月のスタッフプラン

- 海であそぼう!!
- 阿波番茶づくり

24日(金)おべんとうのひ

室積でおよごう

※おべんとうの準備をおねがいします!

7月のおむすびの日

7日(火) 14日(火) 22日(水) 27日(月)

おむすびおねがいします!!

※曜日が変則的です。ご注意下さい!!

6月はこんなことしました

- 梅もぎ
- 梅シロップ作り
- お人形づくり
- 虫とりさんぽ
- よっこ火田の扉をつくる
- 鼓ケ浦であそぶ
- カニのすあげをたべる
- おみせやさんごっこ
- えのぐでおえかき
- ヤマモモこうそくジュース作り
- 竹で水でっぽう作り
- 室積でおよぐ!
- 上関ビー玉浜であそぶ
- なぎさ水族館にいく
- たんぼプール
  - イモリごっこ
  - すーべりだい
  - ふねをひっぱる
  - プリン作り
  - ダンスパーティー
  - どろキャッチボール
  - 三張まんじゅうトルネード(どろなげあそび)
  - カエルとり
  - etc…
- 大なわ
- すもう
- カレーライス作り
- どんことり
- 川で魚・エビとり
- 田植え
- クワガタさがし
- サツマイモの苗うえ
- パンを焼く(ダッチオーブン)

etc…

おしらせとお願い

7/10(金)~11(土)は、年長さんの夏キャンプです。どんな2日間になるか楽しみです。

7/10(金)は、通常保育後からキャンプになりますので、年中・年少児の親御さんは、15:30までにお迎えをお願いします。時間に間に合わない方は、他の親御さんにあずかってもらうなどしてもらえたら助かります。ご協力お願いします。

_____の様子をおしらせします。

おたんじょうびおめでとう!!

14日 むかいこうきくん(4さい)

30日 たにあらみつきくん(4さい)

7月のペアレンツグループ

29日(水) 13:00~15:00

場所 もみじの家

内容 フィーリンググループ

~自分をゆっくり感じる時間

メンバーの今をきき合う時間~

※参加の方は、事前にご連絡下さいね。

みなぎのコーナー

2025年の7月上旬、はじめて山口の風を胸いっぱいにすいこんだ日から、もうすぐ1年が経とうとしている…!高校を卒業して大きなリュックとパスポートを持って故郷を離れて3年が経つ。導かれ続けて最初に想い描いて「自分には遠い」と思っていた場所、人にめぐり逢えている、今。

この春、ご縁があってはじめた畑。ほぼ毎朝、川の水をくんで、まいている。その水は、田布施川、そして海へ。この春、思いきって買ったカヤックで週末は海を漕ぐ。畑では大地の力をかりて、私の命となる野菜を育んでいただく。海では、私に命をあずけて。おうちえんでは、心と体で命を味わっている。より一層、自分で選んで生きていると感じる。日々、少しづつ、少しづつ在るがままの碧渚に近づいてゆく感じがする。

6月の頭、こんな日があった。なんとなく、運日、おさんぽ、工作、おままごと…を子どもたちが選ぶ日があった。彼らは、自分で選んでいた。選べず、したいことをみつけられない子もいる。いつもはそんな時間もあっていいよねって思うのに、その日の碧渚はムズムズする。彼らに何か言いたくなる。なんで…?

その日の夕方、「こんなみなぎがいる」と話してゆくと、「たのしいけど、このごろ同じことしててつまんない…」ふとこぼれた言葉。そうなのか。碧渚がイマをたのしんでないから、他の人につっこみたくなるんだ。夢中になってたら、他の人は気にならないはず。みなぎにもやりたいはある。子どもたちの"やりたい"を大事にしたいあまり、みなぎの"やりたい"を後回しにしていた…!「とっぴょうしもないことしておもいきりあそびたいんよ。」とよっこ。「やっていいの?!」とみなぎ。

「やったらだめよ。」なんてだれも言ってないのになんでやめとったんや?!自分!? その日から、おもいついたことはやり切っている。だれかのに、いいね!ってのっかる日もある。すーべりだいからおみせやさん。どろんこ「ダンスパーティー」。阿波人形浄瑠璃は、まだ未完。みんなの"やりたい"も、みなぎの"やりたい"もたいせつにした日は(それがすべてできなくても)とても清々しい。

その日、どんなことがあっても、まんまるおっけい。と思える。とはいえ、まだまだ立ち止まるときもある。"やりたい"をひっこめてしまうときもあるけど、積み重ね。

そんな1日の終わりに畑に行く。朝と少し変わっている。ぐぐっとくっきり伸びている。私が朝とは違う顔。次の日、おうちえんまでの道をのぼる。レンゲはいなくなった。びわが色づく、ほととぎすなく。毎年するドロプール。去年はなかったどろダンスパーティー。旅立つ子、やってくる子。そのひとりひとりの「おはよう」の顔、「またあした」の顔、「おはよう」の顔。

移ろう季節。巡る季節。人。毎日毎日、地球といろんな人が紡いできたおうちえん。その一部、この年に今日に、イマココに、いる碧渚。22年間生かされて今。だなあ。みなぎのイマを味わってゆきたいなあと、ふと思う、さんぽ道。

加藤 碧渚

よっこのちょっとおうちえん日誌~日々のあれこれ~

すーべりだいという絵本をよんだとき、あみが「やってみたい」と言ったのが、すべり台をすべりながら、紙をベリッとやぶってまた紙の中からベリッとでてくるというもの。それをみなぎはたんぼプールでやろうと考えた。たんぼではいつもすべり台をつくってすべってる。(斜面にどろをぬって)そのすべり台をすべりながら、紙とっきやぶってそのまんま田んぼに着水するのだ。何枚かの紙をくっつけて大きな紙にしてやってきたみなぎ。それをセットして、たんぼプールやってたメンバーで、すべってぶちぬく。おもしろいねー。そして、みなぎは、そのちりぢりになった紙をひろいあつめてる。これでおわりだともったいないからと。それを使って「何の形に見える?」っていう別の作品づくりをするらしい。そして、2日後また、すーベリッ」の紙を作って、もう1回。あみは紙をもつ人になった。さよひとがいき、なみとがいき、いちかみなとがいき、他のみも、かな。あたまからいくとのれんをくぐるみたいになるので、半からおもいきりつっこんでいくと「ベリッ」となる。わたしもやらせてもらった。きぶんそーかい♪紙をもったあみもやりたくなってつっこんでった。おもしろいのだー。次の日、おみせやさん。ちぎれた紙は、どろんこつきのその紙は、いろんなものに見立てて絵が描かれており、それを買いにいくこどもたち。(この日、女の子たちはこんぽに行ってて、男の子たち(さよひと、みなと、さよひと、まひろ)が絵や工作のおみせを出してた。)みなぎのドロドロアート。こどもたちもやったらいいなと、みなぎにどろんこの紙もらってなんか描いてみたら?と言ってみたら、いちかが「とりにみえる」といってさっそく作品つくってた。1回きりじゃおわらないあそびでたのしい流れだったな。(6/11)

まひろ、あみ 大なわとび。時々吹く風がきもちよかった。いっぱいとんで暑いまひろ。「かぜー どんどんふれー!!」「ブンブン ふれーー!!」(6/15)

こうきがさよならMの前のえほんをみたあと、「これは、つまるおはなし」つまり、つまらないおはなしじゃないってことだ!(6/19)

みあがパンやさんしたい」と言ってみなぎに相談。2人とも初めてのパンを焼くことに。パン生地を作りながら、みあ「こういうのつくるのすき」みなぎ「そうやったん?」みあ「いや、今、そう思った。」(6/24)

梅もぎ。どれだけとれたか予想。

みつき	3kg	よっこ	7kg
まひろ	〃	なおと	10kg
こうき	5kg	さよひと	11kg
みなぎ	〃		

量ってみると…9.9kg!

なおと ニアピン♪(6/1)